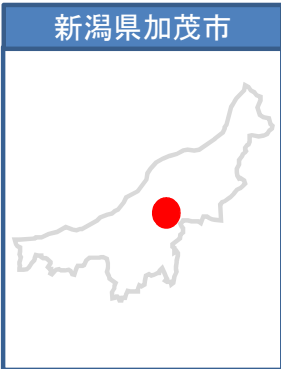


- 「方針づくり」「付加価値づくり」「活動を可能とする組織づくり・人づくり」「持続性を確保するための条件づくり」の4つの活動を基に「農泊」を実践し、継続的な事業運営体制を確立する。
- 地域の大学、産業（農業、商業、伝統工芸）、自治体が連携し、魅力的な体験プログラムの開発、窓口（予約・手配）の一元化、宿泊施設の確保等に取り組む。



【採択年度】
平成29年度
【事業実施期間】
平成29～30年度

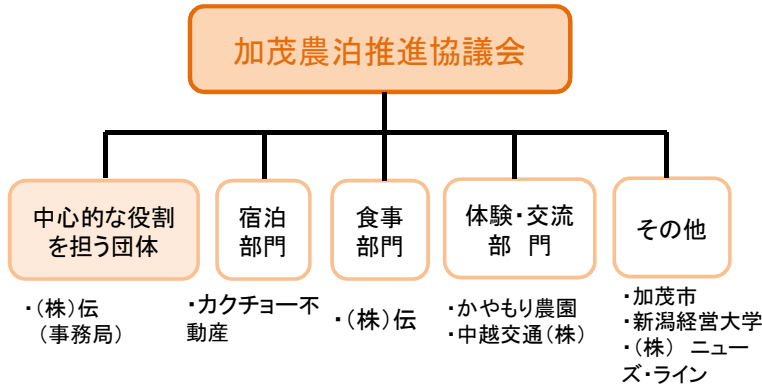


宿泊施設



郷土料理

【実施体制】



【特徴的な取組】

- 「方針づくり」「付加価値づくり」「活動を可能とする組織づくり・人づくり」「持続性を確保するための条件づくり」の4つの活動を本に、継続的な運営体制の確立に取り組む。
- 新潟大学等の関係機関と連携して、受入体制の整備やコンテンツ開発を進め、農泊を推進。



モニターツアー(大学生の発信力を活用)



パンフレット



【取組内容】

- 受入体制づくり
 - ・運営会議等を開催し、協議会のビジョンや実施基本方針の策定、検証等を実施(年10回)
 - ・受入組織づくり、民泊促進に向けた勉強会の開催(年3回)
- 地域の魅力づくり、体験プログラムの開発
 - ・WEBを活用したアンケート調査による地域資源の洗い出し
 - ・メディアや旅行者、公募によるモニターツアーの実施によるプログラムの磨き上げ(農業や郷土料理体験等)(年3回)
- 販売促進活動
 - ・集客のための誘致活動(東京、大阪、台湾)
 - ・フランス・パリの新潟県アンテナショップで誘致のためのPR
 - ・JR東日本新潟支社発行の冊子「新潟てつさんぽ」で紹介
- 人材育成のための研修会
 - ・農家民泊・民宿開業に向けた研修会等の開催(年2～4回)



勉強会



パリでのPR

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約